

2007 年 2 月 9 日

株式会社みずほコーポレート銀行

北京大学附属中学に対する〈みずほ奨励基金〉設置について

株式会社みずほコーポレート銀行（頭取：齋藤宏）は、中国における基礎教育支援を行うことを目的に、北京大学附属中学（校長：康健）に対して、〈みずほ奨励基金〉を設置することとし、本日、同校との間で以下の内容に関する覚書に調印致しました。

当行は、アジアをホームマーケットと位置付け、中国においても積極的なビジネス展開を行っていますが、「人材発展戦略」を国家発展戦略の中核に据える中国において基礎教育支援を実施することは意義深いものと考え、昨年 10 月に調印した中国人民大学附属中学に続き、この度、北京大学附属中学の生徒・教師を対象とする奨励基金を新たに設置することになったものです。

当行は、中国における基礎教育支援を推進する観点から、今後にかかる取り組みを積極的に推進していきたいと考えております。

以 上

【北京大学附属中学について】

（住 所）北京市海淀区黄庄

（設 立）1960 年

（校 長）康 健

（特 色）6 年制（中高一貫校）

・ 前身：北京 104 中学

・ 教育部直属重点学校／北京市模範学校

（※模範学校・・・教育委員会が選定／北京市の模範学校は 25 校／1209 校中）

【奨励基金の概要】

（期 間）10 年間 ～中国の学制における 2006 年度（2006/9 月-2007/8 月）から
10 年間

（金 額）毎年 40 万元（約 6 百万円）

（対 象）同校の生徒及び教師